

# 仙台の自然災害年表・復興年表

年	種別	出来事
平安 869年 (貞観11)	地震	大地震 (三陸沖, M8.0以上)。津波により約1,000人死亡。
1611年 (慶長16)	地震	大地震 (三陸沖, M8.1)。津波により1,783人死亡。「浪分神社」のほか、「念仏田」「波風」などの地名に言い伝えが残る。
1616年 (元和2)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.0) により、仙台城の櫓、石垣が崩れる。
1623年 (元和9)	噴火	蔵王山噴火。伊達政宗の七男 (宗高) が噴火を鎮めるため刈田岳に登り祈る。
1678年 (延宝6)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.5) により、東照宮などが壊れる。
1717年 (享保2)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.5) により、仙台城の石垣が崩れる。
1721年 (享保6)	水害	大雨による洪水で、市内四か所で橋が落ちる。
1747年 (延享4)	水害	大風、大雨による洪水で、澱橋と中瀬橋が流される。
1793年 (寛政5)	地震	大地震 (三陸沖, M8.0~8.4)。蒲生地区を津波が襲ったという言い伝えがある。
1812年 (文化9)	水害	大雨大洪水。死者116人。
1835年 (天保6)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.0)。仙台城の石垣が崩れる。
	水害	大雨大洪水。大橋落ちる。民家2,416戸流失。
1855年 (安政2)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.0~7.5)。
1861年 (文久1)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.4)。
1889年 (明治22)	水害	大洪水。根白石村で大きな被害。
1896年 (明治29)	地震	明治三陸地震津波 (三陸沖, M8.2)。蒲生にも津波が来る。
1897年 (明治30)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.4)
1910年 (明治43)	水害	台風による大雨で市内約1,300戸が浸水。
1923年 (大正12)	地震	関東大震災発生。この後、震災の避難民のために、現在の文化町に住宅が建設される。
1933年 (昭和8)	地震	昭和三陸地震 (三陸沖, M8.1)。
1936年 (昭和11)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.4~7.7)。
1947年 (昭和22)	水害	カスリン台風。県内約30,000戸に被害が出る。
1948年 (昭和23)	水害	アイオン台風。市内約3,000戸に被害が出る。
1950年 (昭和25)	水害	台風11号による大洪水で堤防が決壊。市内5,000戸以上に被害。
1978年 (昭和53)	地震	宮城県沖地震 (M7.4)。県内死者27人。負傷者約10,000人。
1986年 (昭和61)	水害	台風10号による大雨。(8.5豪雨) 被害住家約5,500棟。

年	種別	出来事
平成 2003年 (平成15)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.1)
2005年 (平成17)	地震	大地震 (宮城県沖, M7.2)
2011年 (平成23)	地震	3月11日, 14:46 東北地方太平洋沖地震発生 14:49 岩手県・宮城県・福島県に大津波警報 15:55 仙台港に高さ7.2mの津波到着

## 復興の歩みを確認しよう

3.12	福島第一原子力発電所爆発事故の発生で、大量の放射性物質が外部に放出
3.14~	市内小中学校臨時休業
3.23	都市ガス順次供給開始 (4.16復旧工事完了)
( )	平成22年度修了式
4.7	宮城県沖を震源とする震度6強 (M7.2) の大きな余震発生
4.8	市内小中学校臨時休業
( )	平成23年度始業式
( )	平成23年度入学式
( )	簡易給食 (パン・牛乳) 開始 ( ~ / )
4.13	仙台空港発着便暫定運行開始
4.18	市営バス通常ダイヤ運行再開 (運行困難路線は迂回運行や折り返し運行)
4.29	市営地下鉄通常ダイヤ運行 東北新幹線全線復旧
5.11	児童生徒による故郷復興プロジェクトがスタート
7.31	全避難所閉所

(復興への歩みを書きましょう。)

平成24年

平成25年

平成26年

平成27年